

おみものいえが聴こえる。

（大運鑑定報告書

はじめに

ご依頼頂きありがとうございます。

本書は【28年周期の現在～ピークまで】を記したレポートです。

ちまたの占いではたいてい、仕事・結婚・妊娠（出産）のメニューは分けられていますが、実際には大きくって「社会運」が、このすべてに関わります。

例えば昇進するとしたら、「〇〇部長」と役職がついたりしますね。

起業したら、「代表取締役社長」や「代表社員」になります。

法人化していないとしても、仕事がうまくいけば社会に広く名前が知られます。

結婚したら苗字が変わったり、親の戸籍から出て「妻」や「夫」になったりします。

子供が生まれたらもちろん、

その子の戸籍の「父母欄」に名を書かれるのです。

社会運が上がる時はそういった、

名前が変わる時、名前が広がる時と考えるとわかりやすいです。

本書ではそんな社会運の動きを追いますから、

過去より上手にチャンスをつまえられるよう、是非お役立てください。

お知らせ

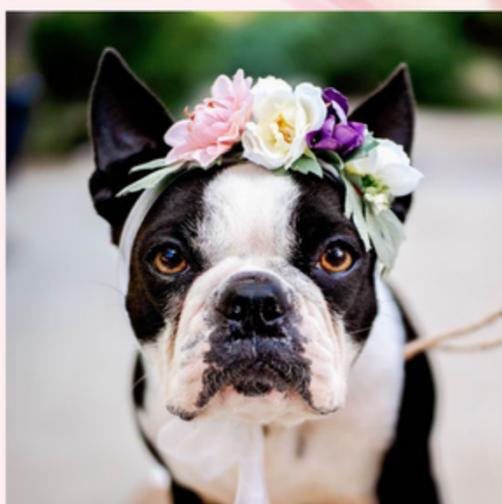
12月中旬頃よりECサイト（ショッピングカート）をオープンします。
楽天ポイント・コンビニでのお支払いなどができるようになる予定。

また、割引キャンペーンなどを随時展開してまいります。

ブログでお知らせしてまいりますので、

是非こまめにチェックしてくださいね！

きみのこえ



歴15年の西洋占星術・タロット占い師。

女。射手座。金星ノース&水星カルミネート。

チャンスのタイミング・人との相性を「合わせにいく」占いが信条

【経歴】

2005 友人知人を占い始める。
飲食店経営の友人知人が多いため、
次第に色々なお店に週1~2で出るように

2010 今はなき占い総合サイト「うらすび」で無料鑑定。
かなりご好評頂き、
1スレ埋まったのを機に本格的にネット活動開始。

2014 体調不良のため活動休止。
その後復帰したが、
スケジュール調整に悩んでネット活動は休止のまま

2019 この5年間、婚活・妊活・育児のご相談がぐっと増えました。
特に婚活では次々に成婚者を出すことに成功し、調子に乗ってネット復帰。

ブログで
最新情報
&

星の読み方更新中！



前提

ホロスコープは、たくさんの針がある時計のようなものです。249年で一周する針から一日で一周する針まで、色々なスパンの針が20種類以上あり、常に時を刻んでいます。

今回は人生をざっくり拝見していくということで、28年周期の針のうちの一つ、【進行の月】を追って読んでいきます。

【始動期】①

【進行の月】の約28年はおおまかに、始動期、準備期、盛期、まとめ期といった、起承転結にわけることができます。そしてArtAnneRoseさんは去年の秋頃、この始動期の入口に立ったところ。前回入り口に立った時は、1991年梅雨の頃でした。

また、ちょうど先月、人生テーマにも移り変わりがありました。前回1988年の10月に、

「とにかく興味を感じたらやってみます」という方向性から、
「細やかな感性や手づくり感（独自性）を重視してていねいに仕上げます」という方向性になり、それが先月に
「今後はもっと手を広げて、多様化していきます」という方向性へ変わったのです。

1988年といえば土星回帰の直後で、価値観の大きな見直しをした後でした。1986年12月下旬に、創作や遊びなど創造的な方面へ舵を切り、1988年10月頃からは、それをじっくり細やかに納得いくまでやっていく姿勢を持ち、1991年に精神的なまとめを終えてまた始動期に入りました、という流れですね。追って1992年に価値観を固定するタイミングがあり、その後名実ともに新しい生活がまわりはじめた感じかと思います。

また、1988～1991年には冥王星という底力や強制力の星が、私生活や感情を示す月に改革を求めていました。気分的にはしんどかったでしょうが、生活一変という感じだったのが読み取れます。正確に言えば冥王星は、1990/11/24、1991/6/7、1991/9/16に月に重なったのですが、2～3年くらいかけて徹底的に生まれ変わらされたのではないのでしょうか。

前回1992年にあった価値観固定のタイミングは、今回は2022年1月中旬にあります。30年ぶりに生き方や仕事のやり方を固定しなおす時。例えばこの頃に「朝起きたらすぐ仕事をする」ということを習慣化すると、7年ごとに修正のタイミングはありますが、その姿勢が今後30年間続きます。2020年1月半ばに修正するべき点がわかる出来事があるかも。もうすぐなので、アンテナ張っておきましょう。前回このタイミングは、1990年3月中旬で、7月・12月と続いていました。今回は一回だけなので、より軽い印象です。

②

さて【進行の月】は2022年夏頃から所有と消費の部屋に入ります。お金を儲けること・使うこと、資質を消費してなにかをつくりだすことに関する部屋です。前回のサイクルでは1994年頃に入室したのですが、これがかかなり豪華なタイミングで、渾身の自己表現を社会に表す相、それを受け取ってもらいやすい相などができていました。というのも、前項で私生活に激変を与えた冥王星が、今度社会的な面に関与してきていたのです。1993～1997年くらいまで影響していました。目についたタイミングを挙げれば、例えば1992年9月末頃・1994年7月末頃・1995年2月末頃、3月末頃・1996年3月末頃など。1997年は一年通して派手な印象。

今回は前述の通り、22年に価値観固定のタイミングがありますが、わりに22年・23年と、自分のやりたいこと・必要なことをもくもくとやっているイメージです。金運はいい方です。特に23年。21・23年が相対的に社会運高めです。22年は、特に5月中旬、続いて10月下旬、年末頃にチャンスがあります。

③

【進行の月】は2025年春頃、多様性の部屋に移ります。興味が分散され、色々なことを調べたり学んだりするため、可能性が多様化される時期です。このあたりはもともと大きな星が魚座から牡羊座へ動くタイミングで、東海地震の時のように広範囲の人に影響が出る大事が起こりやすいのですが、ArtAnneRoseさんも例に漏れず、大きな変化を受け取りそうです。特に2025年は、生活環境をかなり大きく変えることになりそう。

この頃、2023～2025年くらいにかけて、俗に言えばボーツとしやすい、精神世界的には「降りてきやすい」感じですよ。そこへ、例えば2025年1月下旬に、自分を世界に広げるタイミングがあります。これは前回は2006年7月はじめ、前々回は1987年12月中旬にあったことで、人間関係の刷新や、世に自分を広めること、なんらか人とのかわりに出やすい影響です。

また2025年～26年にかけて、人生を発展させる方向性に修正がかかります。具体的には2025年5月中旬、9月中旬、2026年2月はじめに、今までの仕事に区切りをつけるとか、新しい仕事をはじめるとかいうことになりやすい。たぶん5月中旬に決まったことを、26年2月までに調整していく感じになるかなと。これは前回は、前述しましたが1996年3月末頃でした。26年7月初旬に社会的なチャンスがあるので、うまく使ってください。

ここまでが【始動期】です。人によってこの「多様性の部屋」の時期年は、心の繋がりが無いような不安に落ち込みやすいですが、時期が来れば明けます。

【準備期】

4

さて【進行の月】は2027年初夏の頃、心理や家庭環境の部屋に移ります。同時にArtAnneRoseさんの場合、まもなく【進行の新月】になるタイミングです。これはバイオリズムの更新時期で、期間は人によりますが前後1~2年くらい、「生きる意味はあるのか」「自分になにが残せるのか」考えはじめちゃうような感じで、理由もなく落ち込んだりしやすいです。更新時期なのでそういう発想になります。バイオリズム的にはここから気力を充実させていくのです。正確には2027年12月1日に新月になります。ちょうどジュピターリターンのタイミングです。

前回の新月は1998年6月5日でしたが、この頃自己肥大の相・自分を俗から切り離す相があったし、1997年からバタバタしていたと思うので、相対的に落ち込みは少なかったかも。しんどさはあっても落ち込んでる暇がないというか。

月は2000年春頃に心理や家庭環境の部屋に移りましたが、ArtAnneRoseさんの人生そのものの枠、つまり価値観とか将来イメージを根底から覆してくる相と、感情面や私生活で人と引き離され独立する相ができていて、結構しんどいタイミングだったと思います。

ここで【進行の新月】と合わせて、将来イメージを根本的に変えることになったのではないのでしょうか。

「価値観~根底から覆す相」は、正確には2001年1月中旬にはじまり、5月後半・11月半ばに形成されていましたが、冥王星がかりなので、影響は1998~2002年くらいまで続いていたんじゃないかな。

「私生活で~独立する」相は、正確には2000年3月はじめ、8月下旬、12月下旬にできていました。こちらも、影響は1~2年前くらいから出ていたと思います。とはいえ2000年は、社会的に活躍の幅が広がった年でもあると思います。新しい職場に就くとか、新しい取引先ゲットとか。

5

【進行の月】は2029年のはじめ、創作や遊び・出産などに関わる創造的な部屋に入ります。前回の入りは2001年晩夏の頃で、上述の日付の他でいえば、入りの直前8月末あたりに動きがあったかな？ という印象。たぶん仕事からみと思うのですが、私生活にまで影響していそうな感じ。

今回も、ちょっとハードな星回りです。

というのも冥王星が、今度は「始原的な個性」に変革を求めてくるのです。2028~2033年くらいまでこの影響に入ります。

で、29年は【進行の新月】から抜けたばかりというのもあって、気力的に息切れしがちなのですが、そこへ無理しがちな様子が出ています。

1988~1991年頃を思いだして、体調管理などには気をつけてください。まだ序盤です。



6

【進行の月】は2030年の夏には、もう労務と健康の部屋に移ります。前回は2003年5月頃で、いくなれば集合的無意識に関わっているところでした。インスピレーションが湧きやすい時期でもあり、感じやすく依存しやすい時期でもあり、緻密にものを考えるのが難しい時期でもあり、という感じでした。

それが最も強くなったのは、2004年の2・8・12月。10月はじめにもなにか人との繋がりや、印象的なことがあったかも。

今回は2030年10月末頃に社会運の盛りがあり、2031年6・7月くらいには価値観・人生の方向性の修正がかかりそうですが、上述の通り、根源的に個人として生まれ変わる途中の話で、ここで起こるできごとが途中経過みたいな感じです。

2032年は社会的な発展力があるので、整理するものは整理してしまっていると思います。

ここまでが【準備期】です。
いよいよ【盛期】に入ります。



【盛期】 ⑦

【進行の月】は2032年夏頃、共同作業などを象徴する部屋に入ります。つまり自分のやっていることに協力する人が出てくる、自分のやっていることが広がる、その最初の入り口に立つわけです。

ちょうどこの夏頃に、仕事面でチャンスがありそう。折しも「根源的に個人として生まれ変わる最終段階」であり、パワーがあります。

2033年1月末には追い風も吹き、なにもしないと太るだけになりがちですが、なにかやっていたらそれを肥大させることができます。

前回の入りは2005年の5月頃でした。ただこの頃は冥王星が太陽に直角に関わり始めたところで、自分としての方向性は違うんだけど要請に従って仕事をしなきゃいけないとか、そのために自分を押し殺さないといけないとか、そういう感じになりやすい時期でもありました。

冥王星が太陽に関与したのは、正確に言えば2007年3・4・12月と2008年7・10月でしたが、例によって、3～4年くらいは影響のなかにいたのです。2006年7月末・11月末頃には、社会的に盛り上がるタイミングがありましたが、全体を通せば結構しんどいこともあったと思います。

で、2034年5・6月、2035年2・8・12月に冥王星が、今度は月に直角になります。ですからこの1～2年前から影響が出て来て、感情・家庭・体調などに変容があります。

2028～2033年から引き続いて冥王星がらみということでハードなのですが、人生に大きな出来事がたくさんあるというのは必ずしも、忌憚すべきことではないように思います。一番嫌なのはなにもないことです。

来る時期はこの通り事前にわかっていますから、修繕が必要な場所を事前に整えてください。例えば、自分や家族に体調の思わしくないところがあったら整えておくとか、特になにもなくても、とりあえずお金を貯めておくとかです。

年運・進運はそれほどハードではないし、大運は上昇中、バイオリズム的にも盛期に入っているなので、乗り切れます。ただ、備えはするべきです。



【進行の月】は2035年夏頃、継承や依存などを象徴する部屋に入ります。集中して一心不乱になんかに取り組むとか、所属する組織のルールに身を染めるとか、長期的な契約をするとか、そんな方向性の部屋です。

上昇運にいただけあって、社会運高めです。ただ上述の通り大きな変容機関のまっただなかで、通して大きな出来事が起こりやすいです。

社会面では、特に2035年9月初旬にチャンスがありそう。続いて2036年の3月初旬、5月後半、10月下旬にも波があります。

他は……2034年9月、2035年1・6月に、ちょっと印象的なことがあるかも。これは前回2005年8月にもあった相で、例えば新しい企画とかが立ち上がるとか、わりと声がかかる出来事が起こりやすい。

こうして言ってしまうと「一年通してなんかしらあるじゃん」という感じですが、その通り大変容です。特に35年。

さて前回の入りは、2008年6月頃でした。2008・2009年とガシガシ働いていた感じありますね。

2009年10月下旬にはじまり、2010年4・7月と
なにか思い入れ深いものをつくりあげるとか、長くやっていたことを完成させるとか、
そういうタイミングがあり、
2009年3月初旬、2010年5月末・9月中旬、2011年1月と追い風も吹いていました。

【進行の月】は2038年春頃、精神と哲学の部屋に入ります。日常的・身のまわりだけではない、狭義には海外とかに目を向けたりして、精神性・フィールドを拡大する部屋です。大学とか行く人もいます。

2038年はかなりチャンスが多いです。春夏が特に良さそう。2038年12月中旬、2039年1・8月には、上述と同じ、「なにか思い入れ深いものをつくりあげるとか、長くやっていたことを完成させるとか、そういうタイミング」があります。

前回の入りは2010年の冬のはじめで、上述の通り追い風が吹くタイミングでした。2011年はお誕生日が3月であることもあり、年運が東海地震に似た相になっており、大変動を感じさせますが、当時は日本中がそうでしたね。

ArtAnneRoseさんのお誕生日は、地震の後の初めての満月でした。「長くやっていたことを完成させるとか～」の相とあいまって、完成させることが強調されていた感じです。

で、独自性・独立などを象徴する大きな相が、2010年4月末にはじまり、9月中旬頃・2011年2月下旬頃まで形成されていました。

例によって、1年くらい前から影響がはじまる、変化タイミングでした。折しも「完成させるタイミング」ですし、もしかするとこのへんで、今まで人と一緒にやっていたけれど独立したとか、そういうことがあったのかなと思いました。あるいはお子さんの独立とかかもしれないですね。子育ての完成というか。

【進行の月のピーク】⑩

いよいよ【進行の満月】直前となり、
バイタリティー的・社会運共に最強の状態までブーストされます。

そのピークは2040年4月上旬及び、2041年11月上旬。
前は2012年5月中旬・12月中旬でした。
ここでどれだけの成果を得られるかは、もちろん積み上げてきたものの重さによります。

最終的にはここを目指して努力を重ねるようにしてください。
この1～3年前からブレイクの波が来て、より大きな場に移り、
その大きな舞台で代表作をぶち上げる、みたいなイメージです。
この相で結婚したり子供を産んだりする人も多いです。
それもまた、社会に新しい名前が書き足されるおおごとだからです。
(戸籍の上で子から妻になる、妻から母になる、などの変容)
社会に名前を知らしめるつもりで、ここは是非奮闘してください。
普通2040年くらいでピークを過ぎるのですが、
ArtAnneRoseさんの場合は2042年のお誕生日頃にもチャンスがあり、息が長いです。

前は特に2013年のお誕生日頃や、
2014年の年末頃などに大きな節目があったとみえます。
で、その後まとめ期へ移行して、2016年2月初旬には土星回帰を迎え、
【進行の月】も新しいサイクルに入り、2019年現在に至るわけですね。

最近では2018年の11月頃に社会的な盛りがありました。
ちょうど【始動期】の入り口に立った頃とかぶっていますね。
同時に2018年3月中旬をはじめ、10月初旬・19年1月前半と、
人生そのものの枠(価値観・将来イメージ)が溶けるような相があり、
わりと他人の無責任とか理不尽なことで迷惑することが多かったと思いますが、
一方で、新しい名前や役割を社会に認められる動きもあったかと思います。

以上が、

現在から社会運ピークまでのざっくり内訳
同じ時期の過去の様子

です。

細かいところではもっと色々書けるのですが、
大きな出来事はだいたい網羅できていると思います。
人生長いですが、たのしんで参りましょう！